

西洋建築史 (History of Western Architecture)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
土木建築	必修	1年	1	講義	中川 明子
【授業の概要】 建築技術者として必要とされる常識を養うことを目的とする。 建築の工法、構造の変化に伴う建築の変遷を理解する。					
【授業の進め方】 視覚的理解を助けるため、代表事例などはプロジェクターでの投影を行う。視聴覚教材も利用する。学習ノートはテーマ毎に設定し、提出は期限を決めて行う。					
【授業計画】	【授業項目】	【内 容】			
1回	西洋建築史ガイダンス	西洋建築史を学ぶ意義、建築の発生と発達の原因についての説明。建築史、都市史変遷の概要の説明。学習ノートの使い方についてのガイダンス。			
2回	西洋古代の建築1:古代オリエント建築	古代オリエント建築について。その時代背景の説明。)			
3回	西洋古代の建築2:古代エジプト建築1	古代エジプト建築について。その時代背景の説明。			
4回	西洋古代の建築3:ギリシア建築1	古代ギリシア建築、その時代背景の説明。			
5回	西洋古代の建築3:ギリシア建築2	古代ギリシア都市計画の紹介。その時代背景の説明。			
6回	西洋古代の建築4:ローマ建築1	古代ローマ建築、その工法、その時代背景についての説明。			
7回	西洋古代の建築4:ローマ建築2	古代ローマの都市計画、社会基盤整備の紹介。その時代背景についての説明。			
8回	中間試験	古代オリエント建築、古代エジプト建築、ギリシア建築、ローマ建築、について問う。			
9回	西洋中世の建築1:古代末期・中世初期の建築	初期キリスト教時代建築の紹介。その時代背景の説明。			
10回	西洋中世の建築1:ビザンツ建築	ビザンツ建築紹介。その時代背景の説明。様式、構造変遷の説明2			
11回	西洋中世の建築2:ロマネスク建築1	ロマネスク建築の紹介。その時代背景の説明。様式、構造変遷の説明1			
12回	西洋中世の建築2:ロマネスク建築2	ロマネスク建築の紹介。その時代背景の説明。様式、構造変遷の説明2			
13回	西洋中世の建築3:ゴシック建築1	フランス・ゴシック建築の紹介。構造変遷、彫刻についての説明。その時代背景、状況の説明。			
14回	西洋中世の建築3:ゴシック建築2	フランス以外のヨーロッパ諸国のゴシック建築の紹介。構造変遷、彫刻についての説明。その時代背景、各国の状況の説明。			
	期末試験	ビザンチン建築、ロマネスク建築、ゴシック建築について問う。			
15回	答案返却など	西洋中世までの建築様式についての復習			
16回	西洋近世の建築1:ルネサンス建1	イタリア・ルネサンス建築の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明1			
17回	西洋近世の建築2:ルネサンス建2	イタリア・ルネサンス建築の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明2(マニエリスム)			
18回	西洋近世の建築3:ルネサンス建3	フランス・ルネサンス建築の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明3			
19回	西洋近世の建築4:ルネサンス建4	イタリア、フランス以外のヨーロッパ各国のルネサンス建築の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明			
20回	西洋近世の建築5:バロック建築1	イタリア・バロック建築の代表的建築物、街区計画、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明。			
21回	西洋近世の建築6:バロック建築2	フランス・バロック建築の代表的建築物、街区計画、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明。			
22回	西洋近世の建築7:バロック建築3	イギリス・バロック建築の代表的建築物、街区計画、建築家の紹介。その時代背景、状況の説明。			
23回	中間試験	ルネサンス建築、バロック建築について問う。			
24回	西洋近世の建築8:ロココ	ロココの代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、各国の状況の説明。			

25 回	西洋近世の建築 9:バロック建築 3	イタリア、フランス、イギリス以外のヨーロッパ諸国に於けるバロック建築				
26 回	西洋近世の建築 10:新古典主義建築 1	新古典主義建築（グreek・リヴァイヴァル）の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、各国の状況の説明				
27 回	西洋近世の建築 11:新古典主義建築 2	新古典主義建築（革命建築）の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、各国の状況の説明				
28 回	西洋近世の建築 12:歴史主義建築 1	歴史主義建築（ピクチュアレスク、ゴシックリヴァイヴァル）の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、各国の状況の説明				
29 回	西洋近世の建築 13:歴史主義建築 2	歴史主義建築（折衷様式）の代表的建築物、建築家の紹介。その時代背景、各国の状況の説明				
	期末試験	バロック建築、ロココ、新古典主義建築、歴史主義建築について問う。				
30 回	答案返却など	後期末試験の回答を行い、後期中間試験、学習シートの結果より、各自、成績の自己評価を行う。				
【到達目標】	建築様式、都市の変遷と代表的建築様式の特徴を理解する。 歴史的に重要な建築家や思想家についての知識を深める。 「世界に通用する」技術者を目指す者として、西洋の建築文化への理解を深め、近代建築成立への理解へ一助とすると共に、の授業では取り扱えない、自国の建築文化やその他の地域の建築文化を自ら学ぶ姿勢を養う。					
【徳山高専学習・教育目標】		A1				
		【JABEE 基準 1(1)】				
【評価法】	前期中間試験 20%、前期末試験 25%、後期中間試験 20%、後期末試験 25%、学習ノート 10%の配分で評価する。					
【テキスト】	西田雅嗣他、『建築の歴史；西洋・日本・近代』、学芸出版社、2003 年					
【関連科目】	歴史（1 年）、建築計画（3 年）、都市計画（4 年）、近代建築史（5 年）					
【成績欄】	前期中間試験	前期末試験	前期成績	後期中間試験	後期末試験	学年末成績
	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】